



ハロートレーニング
急がば学べ

令和7年度

2025年4月 » 2026年3月

能力開発 セミナーガイド ■ Seminar Guide



お問い合わせ・お申込先・実施会場

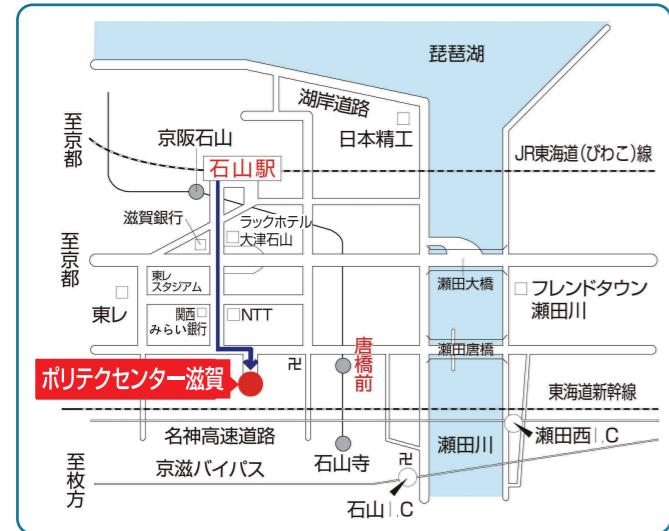
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 滋賀支部

滋賀職業能力開発促進センター(ポリテクセンター滋賀)

〒520-0856 大津市光が丘町3番13号

TEL 077-537-1191(訓練課 事業主係)

FAX 077-537-1299



〈交通のご案内〉

- JR石山駅下車徒歩約10分
- 京阪唐橋前駅下車徒歩約5分
- 名神瀬田西I.Cから約2Km
- 名神瀬田東I.Cから約3Km
- 京滋バイパス石山I.Cから約3Km

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 滋賀支部

近畿職業能力開発大学校附属

滋賀職業能力開発短期大学校(滋賀職能大)

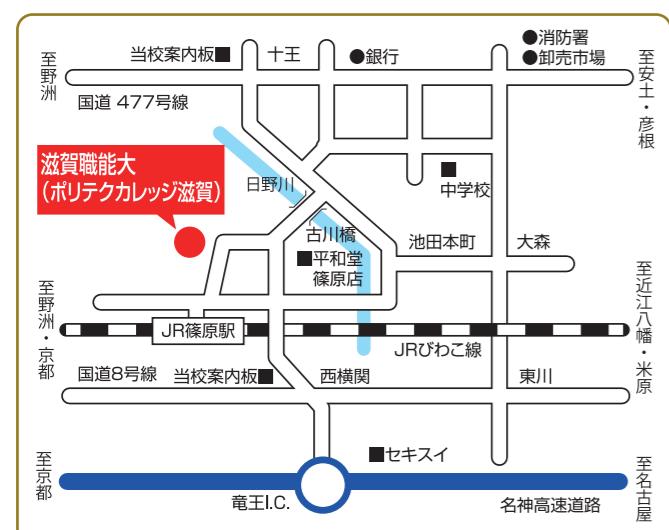
〒523-8510 近江八幡市古川町1414

TEL 0748-31-2252(学務援助課 援助係)

FAX 0748-31-2255



滋賀職能大
マスコットキャラクター
シガパン



〈交通のご案内〉

- JR篠原駅下車徒歩約10分
- JR篠原駅へはJR京都駅から37分
- JR大阪駅から60分
(野洲駅まで新快速乗車)
- 名神竜王I.Cから約7km

滋賀職業能力開発促進センター
(ポリテクセンター滋賀)

滋賀職業能力開発短期大学校
(滋賀職能大)

ポリテクセンター滋賀・滋賀職能大は、企業の人材育成を応援します!



ポリテクセンター滋賀、滋賀職能大では、ものづくりに関する各種訓練を実施し、事業主の皆様が行っている「人材育成」を応援するために以下のことを行っています。

- 1 【能力開発セミナー】ものづくり分野を中心とした企業の課題解決、スキルアップに向けた訓練
- 2 【生産性向上支援訓練】生産性向上やDX人材の育成に関する課題解決やニーズに対応した訓練
- 3 【指導員派遣・施設設備貸与】職業訓練指導員の派遣や、施設・設備の貸出



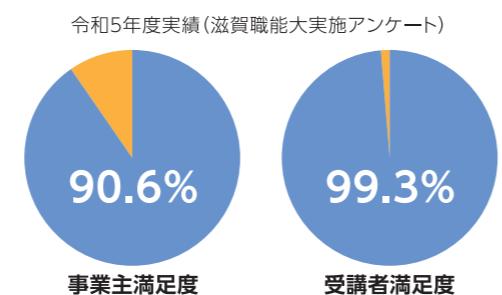
能力開発セミナーは、事業主等の皆様が従業員の教育訓練を効果的に行えるよう、「ものづくり分野」に関わる知識の習得や技術力のレベルアップ等に向けた短期間(2~5日間)の訓練を設定し、実施しています。訓練は、設計、加工、検査、設備保全などの実習を中心とした訓練コースをご提供します。

また、受講する順序やレベルをコースマップに整理していますので、ご参考ください。

「セミナーガイドに載っている日程では都合が合わないので、他の日程で実施して欲しい」「自社の業務に応じた内容で実施して欲しい」などのご要望がございましたら、オーダーメイドでの実施も可能です。



能力開発セミナーをご利用されました事業主・受講者の方々から、「大変役に立った」「役に立った」とご好評をいただいております。



事業主からの声

【機械器具製造業】
・加工方法の知識向上により、製品品質の向上につながった。
・作業時の技術習得だけでなく、安全意識の向上につながっている。
・設備改善等を行い内製化することにより、コストダウン・短納期化できた。

【金属加工業】
・改善策を考える際、問題を裏返すのではなく、原因を確認するようになった。

【電子部品・デバイス製造業】
・限られた人員で複数の業務をこなせる様に絶えずマルチスキル化を意識するようになった。
・設計段階で、工程をイメージできるようになった。

【設備工事業】
・技術知識を有する社員が増えることにより指導する時間が省かれ、効率が向上した。

受講者からの声

【機械分野】
・技術が向上し、理論も分かるようになった。
・作業をより効率よく進めることができる技術を知ることができた。
・職場ですぐに実践でき現場での問題解決につながる。
・普段取り組んでいる設備では触れたことのない内容が多く、知識・技能が深まり刺激になった。
・今まで独学で行ってきた解析の不明点・疑問点が明らかになったことも多く、非常に有意義な講習であった。

【電気・電子分野】
・理論的な式から動作の確認ができ、より深い知識を習得できたと思う。
・実習機器を用いて実際に作業と指導を受けることにより、技術が身に付いた。
・実習が多かったため、学んだ知識をその場でアウトプットできた。
・感覚的な理解をしていたが、受講をして理論的に理解できた。また、内容が分かりやすく、今後は部下にも受講するように勧めたい。
・作業をする上で考える事、改善のやり方等を学べた。これからの業務に活かせるよう、くり返し学ばせてもらいたい。



ポリテクセンター滋賀では、働き方改革の一環として、組織マネジメント、ノウハウの継承、業務の効率化に必要なデジタル技術やITの活用など、生産性向上に関する知識・手法の習得をめざす訓練を実施しています。1名様からお申し込みいただけるオープンコースと、10名様以上のお申し込みで貴社の課題に合わせてカリキュラムをカスタマイズできるオーダーコースがあります。

詳しくはP66をご覧ください。



1 指導員派遣

事業主団体及び事業主の皆様が、「研修を行いたいが講師を担う人材が不足している」といったお悩みがある場合、ご相談の内容に応じて訓練指導のノウハウを持った専門の指導員を派遣・紹介しています。

2 施設・設備の貸出

事業主団体及び事業主の皆様が、「研修を行いたいが場所や設備がない」といったお悩みがある場合、教育訓練等の会場として施設設備や機器の貸出を行っています。

詳しくはP65をご覧ください。



1 事業主推薦制度とは?

滋賀職能大では、事業主推薦制度により社会人の方々の積極的な受け入れを行っています。事業主が雇用する従業員を推薦する入校試験制度を設け、滋賀職能大の高度なものづくり人材を育成する教育訓練により、企業の人材育成を支援しています。

2 事業主推薦制度の流れ

企業 入社2~3年の若手・新入社員を育てたい

- 普通高校から入社した社員にじっくり教育訓練を受けさせたい
- 若手社員に基礎から学ばせ、技術力を高めさせたい
- 将来、現場の責任者となるような人材を育てたい



滋賀職業能力開発短期大学校

充実した設備環境で、社員の皆様をしっかりと育成し、職場の成長を全力でサポートします。
事業主推薦制度は国の助成金「人材開発支援助成金」が利用できます!

生産機械技術科

電子情報技術科



住居環境科

2年間の専門課程を修了

修了後イメージ

各部門の懸け橋となる人材
ものづくり現場のプロフェッショナル!



CONTENTS

◆ 生産性向上人材育成支援センターのご案内	2、3
◆ 目次	4、5
◆ お申込みから受講までのご案内	6
◆ よくあるご質問	7
◆ コースマップ	8~13
◆ コース一覧	14~18
◆ オーダーセミナーのご案内	19

ポリテクセンター滋賀(大津市)

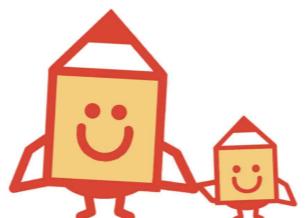
◆ 施設紹介	20、21
【機械分野コース】	
○機械設計／製図	22、23
○機械加工技術	24、25
○溶接技術	25~27
○金属材料に関する技術	27
○測定技術	27
○油空圧技術	28
○機械保全	29
【電気・電子分野コース】	
○電子回路技術	30~32
○シーケンス制御技術	32~36
○マイコン制御技術	36
○プロジェクトマネジメント	37
○生産情報システム	37
○電気設備保全技術	38
○空調設備工事	38
【管理分野コース】	
○保全・管理	39、40
○教育・安全	40、41

人材開発支援助成金のご案内

従業員に能力開発セミナーや生産性向上支援訓練を受講させた事業主の方は、人材開発支援助成金を利用して訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等の助成を受けられる場合があります。ただし、受講前に所定の手続きが必要です。申請要件、申請書類、申請方法など詳しくは、厚生労働省のホームページをご確認いただくか、滋賀労働局までお問い合わせください。

滋賀労働局 職業安定部 職業対策課(助成金コーナー)

TEL.077-526-8686



滋賀職能大(近江八幡市)

◆ 施設紹介	42、43
【機械分野コース】	
○機械設計／製図	44、45
○成形・金型	46
○機械加工技術	47~49
○測定技術	49
○機械保全	49
【電気・電子分野コース】	
○電子回路技術	50~52
○シーケンス制御技術	52、53
○マイコン制御技術	53~55
○IoT/AI技術	56
【建築分野コース】	
○建築計画	57~59
○設計・製図	58、59
○情報支援	59
○構造設計	60、61
○部材加工	61、62
○施工計画	62
【管理分野コース】	
○保全・管理	63
○教育・安全	63
◆ 実施日の関係等で滋賀県以外で受講をお考えの皆様へ	64
◆ 施設設備利用申込のご案内	65
◆ 生産性向上支援訓練のご案内	66
◆ 高度ポリテクセンターのご案内	67
◆ 人材採用のご案内	68
◆ 企業実習のご案内	69
◆ 受講申込書	70
◆ 受講者変更・キャンセル届	71
◆ お問い合わせ・お申込先・実施会場	72

・SOLIDWORKSは、アメリカ合衆国、またはその他の国における、Dassault Systèmes（ヴェルサイユ商業登記所に登記番号B 322 306 440で登録された、フランスにおける欧州会社）またはその子会社の登録商標または商標です。
・AutoCADは、Autodesk, Inc. の米国及びその他の国における登録商標です。
・その他、本文中に記載されている会社名や製品名は、一般に各メーカーの登録商標または商標です。
・なお、本文中にはTM、®のマークは明記しておりません。

お申込みから受講までのご案内

1 受講申込

- お申込みはP70「能力開発セミナー受講申込書」に必要事項をご記入いただき、希望するコースの実施施設あてにFAX、郵送またはご持参にてお申込みください。**オンライン申込みも可能です。**
- お申込みの際は、実施施設(ポリテクセンター滋賀もしくは滋賀職能大)をよくご確認ください。
- お申込みは、先着順で受け付けます。受講の可否については、FAXまたは電話にてお知らせします。なお、定員以上のお申込みは「キャンセル待ち」として受付します。
- 「キャンセル待ち」については、**キャンセルにより定員に空きが生じた時点で順次ご案内します。**案内がない場合は、キャンセルが発生しなかったものとしてご了承ください。
- 開始日が近くなったコースでも受付可能な場合がありますので、実施施設にお問い合わせください。



2 受講案内

- 開講日の約1か月前にお申込担当者(企業窓口)様へ、受講票・請求書等をお送りします。
(開講日の2週間前までにお手元に届かない場合は、お手数ですが実施施設までご連絡ください。)



3 受講料の振込

- 開講日の2週間前の同曜日までにお支払いください。**
〈ご入金方法〉請求書に記載の銀行口座へお振込みください。
※受講料には消費税が含まれています。ただし、振込手数料はお客様でご負担ください。
※開講日前までにお振込みの確認ができない場合は、受講いただけないこともあります。
※納入された受講料を他のコースに振り替える(流用する)ことはできません。

4 受講者の変更およびキャンセル

- 受講者の変更やキャンセルをされる場合は、まずお電話にてご連絡後、P71「受講者変更・キャンセル届」に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送によりご連絡ください。
- 開講日の2週間前の同曜日を過ぎてからのキャンセルは、受講料を全額ご負担いただきます。**ただし、受講料をご負担いただいたもののキャンセルにより欠席したセミナーで、テキストを配布した場合は、後日当該テキストを送付します。
※受講料納入後、開講日の2週間前の同曜日までのキャンセルにつきましては、受講料を全額返金します。納入時の振込手数料は返金できませんのでご了承ください。

5 受講初日

- 受講票と受講票に記載されている持ち物をご持参ください。
- 研修会場は本館玄関ホールの案内板に掲示しますので、ご確認のうえ、直接会場へお越しください。
※受講票に記載の「研修会場」は変更となる場合があります。
- 受講票は、氏名・生年月日(修了証書に必要)を西暦でご記入のうえ、担当講師へご提出ください。

6 その他

- 講師の都合、悪天候等のやむを得ない事情により、コースを中止または日程変更する場合があります。その際は事前にお知らせします。
- 申込者数が開講日の1か月前までに一定数に満たない場合は、コースを中止することがあります。中止の際は実施施設からご連絡します。
- 講習中の受講者のお呼び出し等は、ご遠慮願います。
- 駐車場をご利用の場合は、駐車場利用マナーをお守りください。

7 アンケートのご協力依頼

すべてのコースにおいて、受講者及びお申込み企業様へコース内容に関する満足度等のアンケート調査を実施しています。なお、一部のコースでは、コース内容の活用状況もお聞きしていますので、ご協力をお願いします。

よくあるご質問

Q1 申し込む場合の条件はありますか?

- A 各コースに関する基本的知識を有する方としております。ただし、コースによってはより詳細な受講条件を設定している場合があります。

Q2 「受講申込書」になぜ生年月日を記入する必要があるのですか?

- A 所定の要件を満たした方に訓練の修了証書を発行します。その修了証書の作成と受講記録を管理するために必要なります。

Q3 希望するコースが定員に達している場合は、どのようにしたらよいですか?

- A 「キャンセル待ち」としてお申込みを受け付けることが可能です。キャンセルにより定員に空きが生じた時点で順次ご案内いたします。

Q4 申し込んだコースが中止になることはありますか?

- A 申込者数が開講日の1か月前までに一定数に満たない場合は、中止とさせていただく場合があります。
また、実施施設の事情により、中止または日程変更をすることもありますので予めご了承ください。

Q5 申し込んだコースをキャンセルしたいのですが、どのようにしたらよいですか?

- A できるだけお早めにまずお電話にてご連絡後、「受講者変更・キャンセル届」に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送によりご連絡ください。なお、開講日の2週間前の同曜日までのキャンセルの場合は、受講料を返金させていただきますが、それ以降のキャンセルの場合は、受講料を全額ご負担いただきます。

Q6 申し込んだ後で受講者を変更することはできますか?

- A お申込みいただいた事業所での受講者変更は可能です。まずお電話にてご連絡後、「受講者変更・キャンセル届」に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送によりご連絡ください。※既に変更前の受講票を発送済の場合は、受講票の氏名を変更後の氏名に訂正のうえ、会場にお持ちいただければ結構です。

Q7 受講する際の服装・持ち物はどのようにしたらよいですか?

- A 本ガイドの「持参品」欄に記載がない場合は、服装に特に決まりはございませんが、安全上の理由により、サンダル・スリッパ・短パンでの受講はご遠慮ください。また、旋盤、フライス盤、溶接関係のセミナーなど「持参品」欄に作業服等の指定がある場合はご持参願います。なお、更衣室を用意していますので、利用される方は事務室へお声掛けください。

Q8 各コースの研修会場(教室)へはどのように行けばよいですか?

- A 本館玄関ホールの案内板にて研修会場をご確認のうえ、直接会場へお越しください。

Q9 昼食はどのようにしたらよいですか?

- A 【ポリテクセンター滋賀】平日に訓練生ホールにて弁当の予約販売をしています。必要な方は開講時間までにご予約ください。また、昼食を持参された方も、訓練生ホールをご利用いただけます。
【滋賀職能大】平日に食堂(学生ホール)をご利用いただけます。

Q10 受講した証明は何かありますか?

- A 所定の要件(出席時間が12時間以上かつ、計画時間数の80%以上の出席が必要)を満たした方には、コース最終日に修了証書を発行します。なお、修了証書の再発行はできませんので、大切に保管してください。※訓練時間数が12時間のコースは全時間の出席が必要となります。

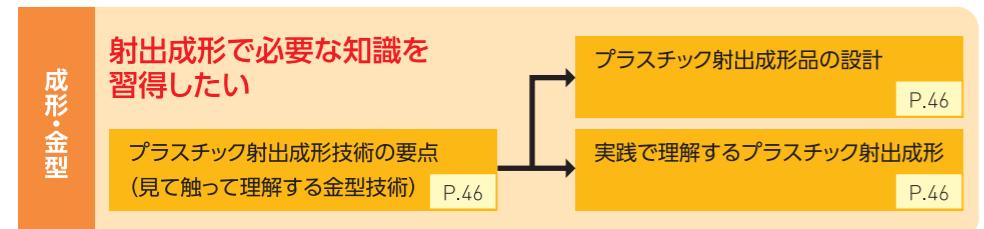
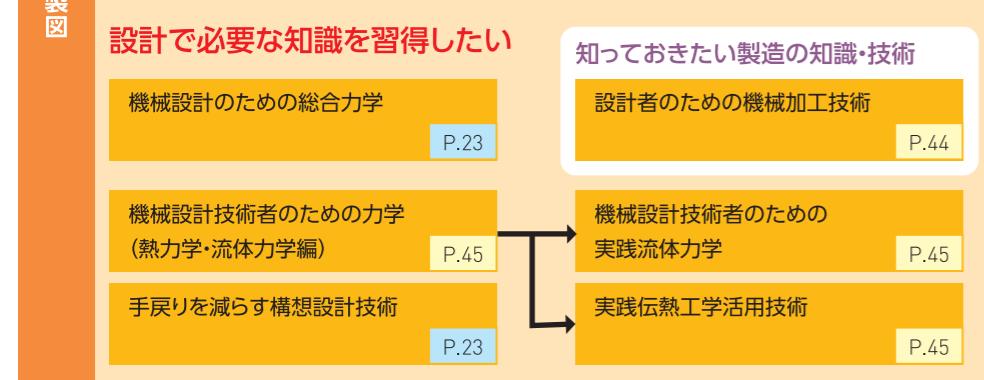
Q11 受講当日に体調不良などで欠席や遅刻をする場合は、どのようにしたらよいですか?

- A まずは、実施施設のお問い合わせ先へご連絡ください。
なお、欠席時間数によっては修了証書が発行できない場合がありますので、ご了承ください。

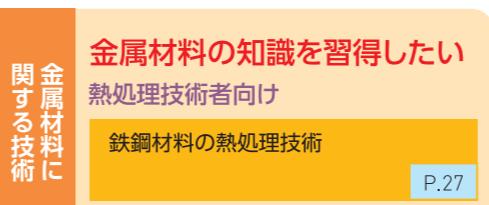
お問い合わせ先

- ポリテクセンター滋賀 訓練課事業主係 TEL.077-537-1191
●滋賀職能大 学務援助課援助係 TEL.0748-31-2252

機械分野



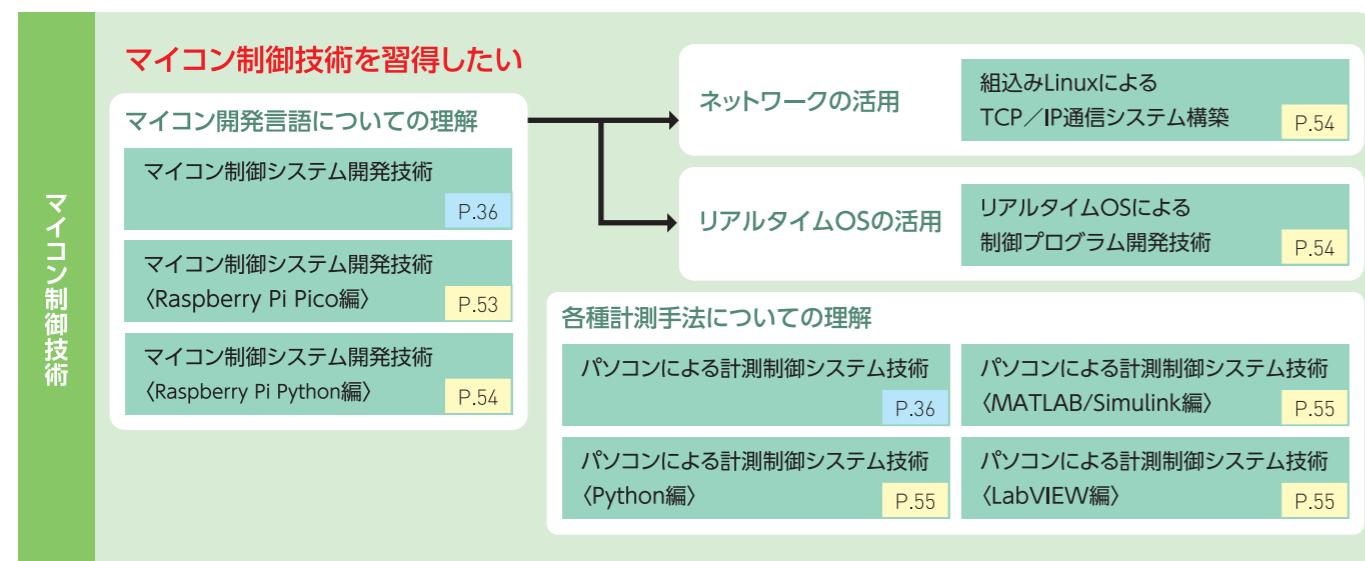
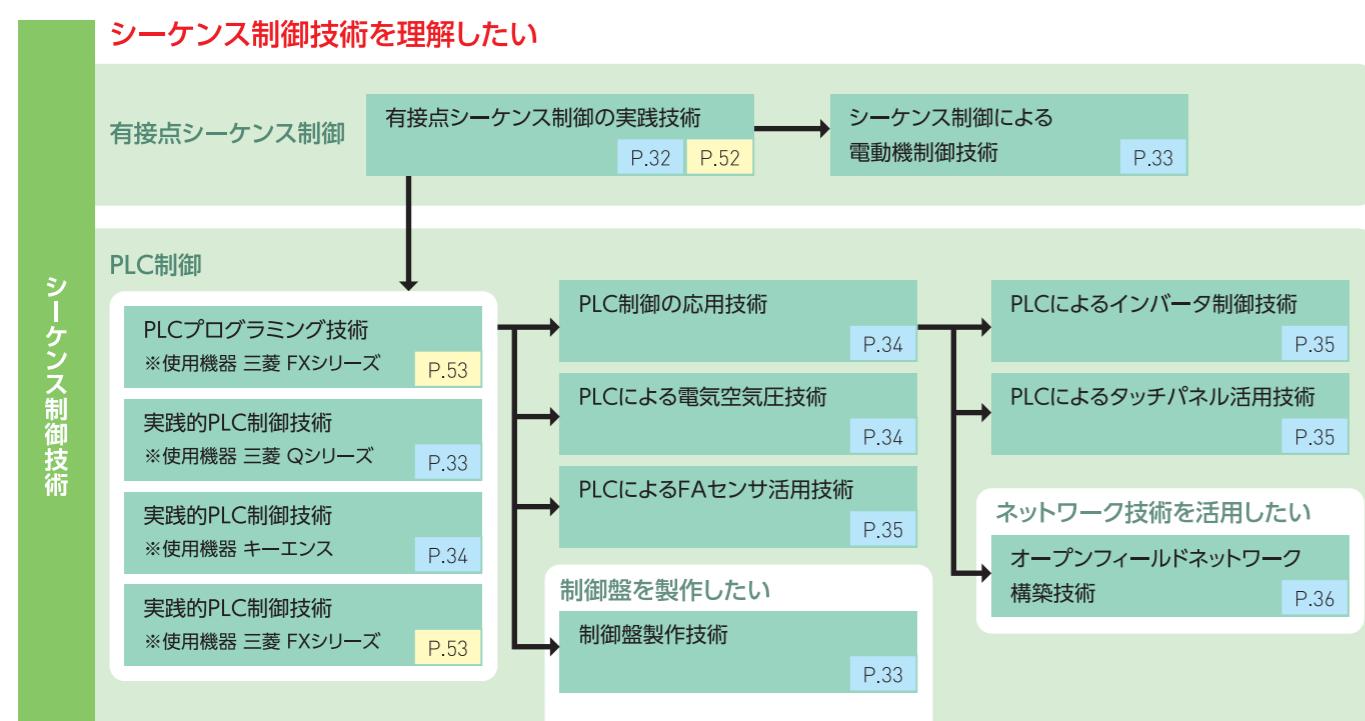
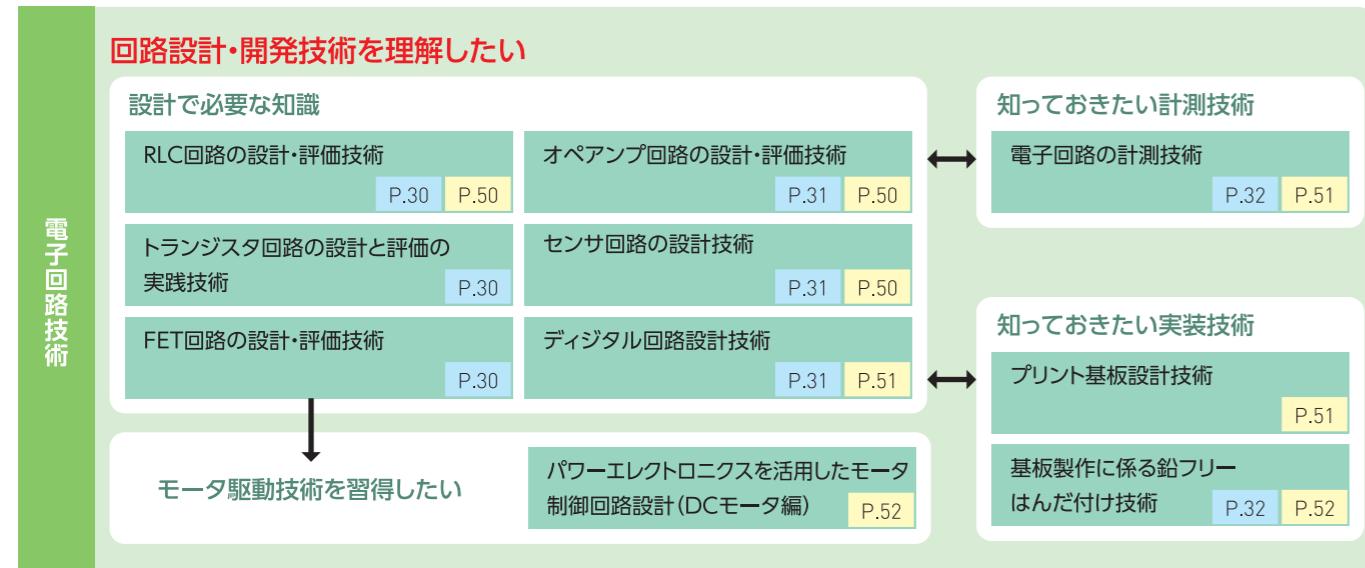
機械分野



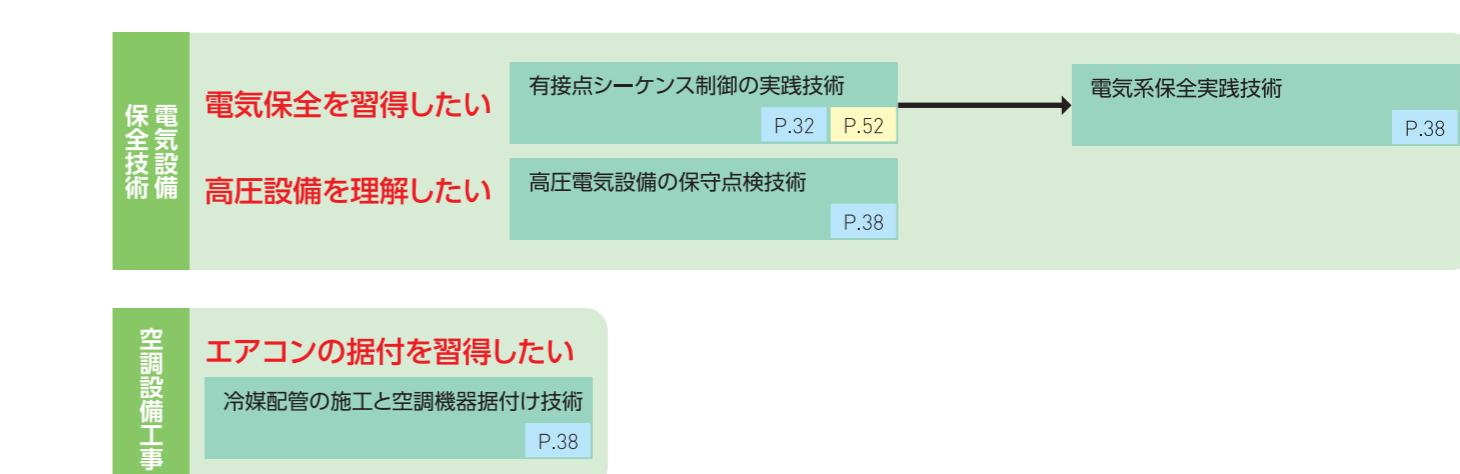
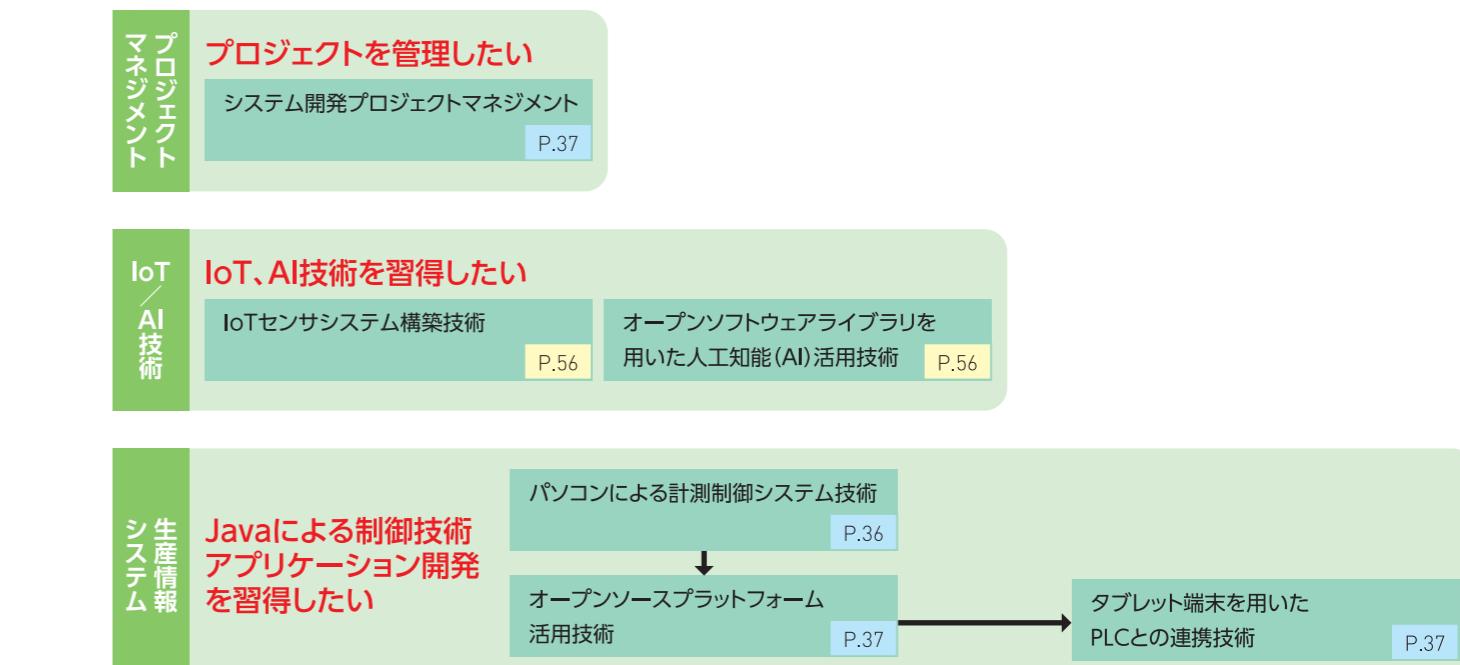
オーダーセミナー
については、
19ページを
ご覧ください。



電気・電子分野



電気・電子分野



オーダーセミナーについては、
19ページをご覧ください。



建築分野

建築(住宅)計画技術を習得したい

BIMを用いた建築設計技術
<企画設計編> P.57 → BIMを用いた建築設計技術
(実施設計編) P.57建築物の積算・見積り
実践技術 P.58

建築設計技術を習得したい

在来木造住宅設計実践技術 P.58

実践建築設計3次元CAD技術
<Rhino+Grasshopper> P.59

地理情報の運用技術を習得したい

地理情報システムの
運用技術 土木 P.59

構造設計技術を習得したい

住宅基礎の
構造設計実践技術 P.61木造住宅における
許容応力度設計技術 P.60木造住宅における
構造設計実践技術 P.60

木造住宅の架構設計技術 P.60

隅木・振垂木の施工実践技術 P.61 → 振れ隅工法の加工実践技術 P.62

寄棟屋根の製作実践技術 P.61

工事管理技術を習得したい

BIMを用いた
建築生産設計技術 土木 P.62

管理分野

現場改善力を向上したい

製造現場改善のIE活用技術 P.39

品質管理の生産性向上を目指したい

生産現場に活かす品質管理技法 P.39 P.63

実験計画法を活用した
生産プロセスと品質の改善 P.39新QC7つ道具活用による製造現場に
おける品質改善・品質保証 P.63

原価管理とコストダウンについて学びたい

生産現場で使える原価管理 P.40

人材育成計画を作り、
技能継承を進めたい技能継承と生産性向上のためのOJT指導者育成
(人材育成計画と技能伝承の進め方) P.40 P.63リーダーシップを發揮する
現場監督者を育成したい

仕事と人を動かす現場監督者の育成 P.40

安全と生産性向上を両立した
組織づくりをしたい

現場の安全確保(5S)と生産性向上 P.41

オーダーセミナー
については、
19ページを
ご覧ください。

機械分野 コース一覧

ポリテクセンター滋賀にて実施

滋賀職能大にて実施

分類	コース名	コースNo.	開催日	掲載ページ
機械設計／製図	実践機械製図	M8001	6/3(火)～5(木)	22
		M8002	11/5(水)～7(金)	22
		M8003	(R8) 1/21(水)～23(金)	22
	2次元CADによる機械製図技術	M8011	5/21(水)～23(金)	22
		M8012	11/12(水)～14(金)	22
		M8013	(R8) 1/28(水)～30(金)	22
	設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術	M8021	5/27(火)～30(金)	22
		M8022	11/18(火)～21(金)	22
		M8023	(R8) 2/3(火)～6(金)	22
		CM011	6/17(火)～20(金)	44
	設計に活かす3次元CADアセンブリ技術	M8031	6/18(水)～20(金)	23
		M8032	11/26(水)～28(金)	23
	設計者CAEを活用した構造解析	CM021	10/8(水)～10(金)	44
	機械設計のための総合力学	M8041	6/5(木)・12(木)・19(木)・26(木)	23
		M8042	10/3(金)・10(金)・17(金)・24(金)	23
		M8043	(R8) 2/5(木)・12(木)・19(木)・26(木)	23
成形・金型	設計者のための機械加工技術	CM031	5/13(火)・14(水)	44
	機械設計技術者のための力学(熱力学・流体力学編)	CM041	10/28(火)・29(水)	45
	機械設計技術者のための実践流体力学	CM051	11/25(火)・26(水)	45
	実践伝熱工学活用技術 NEW	CM061	(R8) 3/17(火)・18(水)	45
	手戻りを減らす構想設計技術	M8051	12/16(火)～19(金)	23
	プラスチック射出成形技術の要点(見て触って理解する金型技術)	CM071	(R8) 3/4(水)・5(木)	46
機械加工技術	プラスチック射出成形品の設計	CM081	6/25(水)～27(金)	46
	実践で理解するプラスチック射出成形	CM091	5/26(月)～28(水)	46
	旋盤加工技術	M8061	6/24(火)～27(金)	24
		M8062	10/14(火)～17(金)	24
	旋盤作業における熟練技術の継承 NEW	CM101	11/5(水)～7(金)	47
	旋盤・フライス盤による複合加工技術 NEW	CM111	7/28(月)～8/1(金)	47
機械加工技術	フライス盤加工技術	M8071	7/1(火)～4(金)	24
		M8072	11/4(火)～7(金)	24
	NC旋盤プログラミング技術	M8081	9/2(火)～5(金)	24

機械分野 コース一覧

オーダーセミナーについては19ページへ

分類	コース名	コースNo.	開催日	掲載ページ
機械加工技術	精密ワイヤ放電加工技術 NEW	CM121	6/9(月)・10(火)	47
	切削加工の理論と実際	CM131	12/2(火)～4(木)	48
	工具研削実践技術(ドリル研削編)	M8091	10/7(火)～9(木)	25
		M8092	(R8) 2/3(火)～5(木)	25
		CM141	6/17(火)～19(木)	49
		M8101	10/2(木)・3(金)	25
		M8111	6/4(水)・5(木)	25
		M8121	5/10(土)・11(日)	26
		M8122	11/15(土)・16(日)	26
		M8131	10/7(火)～9(木)	26
		M8141	12/3(水)・4(木)	26
溶接技術	被覆アーク溶接技能クリニック	M8151	オンライン訓練 6/16(月)・17(火) 実技実習 6/18(水)	27
		M8161	6/23(月)・24(火)	27
		M8162	11/13(木)・14(金)	27
		M8171	6/17(火)・18(水)	27
		M8172	10/1(水)・2(木)	27
		M8173	(R8) 2/17(火)・18(水)	27
		CM151	8/5(火)・6(水)	49
		M8181	11/5(水)～7(金)	28
		M8191	6/18(水)～20(金)	28
		M8192	10/29(水)～31(金)	28
油空圧技術	精密測定技術 Re NEW	M8201	7/29(火)～31(木)	28
		M8202	12/17(水)～19(金)	28
		M8211	6/12(木)・13(金)	29
		M8212	6/16(月)・17(火)	29
		M8213	11/25(火)・26(水)	29
		M8214	11/27(木)・28(金)	29
		CM161	11/17(月)・18(火)	49
		M8221	6/25(水)～27(金)	29
		M8222	12/8(月)～10(水)	29
機械保全	生産現場の機械保全技術			
機械保全	伝動装置の機械保全技術(分解組立調整)			

電気・電子分野 コース一覧

分類	コース名	ポリテクセンター滋賀にて実施		
		コースNo.	開催日	掲載ページ
電子回路技術	RLC回路の設計・評価技術	E9001	6/9(月)・10(火)	30
		CE011	9/17(水)・18(木)	50
	トランジスタ回路の設計と評価の実践技術	E9011	7/7(月)・8(火)	30
	FET回路の設計・評価技術	E9021	(R8) 3/2(月)・3(火)	30
	オペアンプ回路の設計・評価技術	E9031	10/2(木)・3(金)	31
		CE021	11/19(水)・20(木)	50
	センサ回路の設計技術	E9041	(R8) 3/23(月)・24(火)	31
		CE031	9/19(金)・26(金)	50
	デジタル回路設計技術	E9051	10/23(木)・24(金)	31
		CE041	7/29(火)・30(水)	51
シーケンス制御技術	電子回路の計測技術	E9061	5/12(月)・13(火)	32
		CE051	12/10(水)・11(木)	51
	プリント基板設計技術	CE061	8/19(火)・20(水)	51
	基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術	E9071	11/27(木)・28(金)	32
		CE071	10/29(水)・30(木)	52
	パワーエレクトロニクスを活用したモータ制御回路設計 (DCモータ編)	CE081	(R8) 1/21(水)・22(木)	52
	有接点シーケンス制御の実践技術	E9081	6/3(火)・4(水)	32
		E9082	7/2(水)・3(木)	32
		E9083	8/27(水)・28(木)	32
		E9084	11/5(水)・6(木)	32
		E9085	12/2(火)・3(水)	32
		CE091	5/22(木)・23(金)	52
		CE092	6/26(木)・27(金)	52
シーケンス制御技術	シーケンス制御による電動機制御技術	E9091	9/9(火)・10(水)	33
		E9092	12/10(水)・11(木)	33
	制御盤製作技術	E9101	10/2(木)・3(金)	33
		E9102	(R8) 1/27(火)・28(水)	33
	PLCプログラミング技術	CE101	7/31(木)・8/1(金)	53
	実践的PLC制御技術 ※使用機器 三菱Q	E9111	6/11(水)・12(木)	33
		E9112	7/8(火)・9(水)	33
		E9113	11/12(水)・13(木)	33
		E9114	12/16(火)・17(水)	33
実践的PLC制御技術 ※使用機器 キーエンス	実践的PLC制御技術 ※使用機器 キーエンス	E9121	7/28(月)・29(火)	34
		E9122	(R8) 2/2(月)・3(火)	34

分類	コース名	コースNo.	開催日	掲載ページ
シーケンス制御技術	実践的PLC制御技術 ※使用機器 三菱FX	CE111	9/4(木)・5(金)	53
		CE112	(R8) 1/29(木)・30(金)	53
	PLC制御の応用技術	E9131	7/16(水)・17(木)	34
		E9132	(R8) 1/21(水)・22(木)	34
	PLCによる電気空気圧技術	E9141	6/24(火)・25(水)	34
	PLCによるインバータ制御技術	E9151	9/1(月)・2(火)	35
	PLCによるFAセンサ活用技術	E9161	10/8(水)・9(木)	35
	PLCによるタッチパネル活用技術	E9171	9/24(水)・25(木)	35
		E9172	(R8) 3/11(水)・12(木)	35
	オープンフィールドネットワーク構築技術	E9181	7/31(木)・8/1(金)	36
		E9182	(R8) 2/5(木)・6(金)	36
マイコン制御技術	マイコン制御システム開発技術	E9191	12/3(水)～5(金)	36
	マイコン制御システム開発技術〈Raspberry Pi Pico編〉	CE121	(R8) 1/14(水)・15(木)	53
	マイコン制御システム開発技術〈Raspberry Pi Python編〉	CE131	8/6(水)・7(木)	54
		CE132	11/12(水)・13(木)	54
	組込みLinuxによるTCP/IP通信システム構築	CE141	10/7(火)・8(水)	54
	リアルタイムOSによる制御プログラム開発技術	CE151	9/30(火)・10/1(水)	54
	パソコンによる計測制御システム技術	E9201	(R8) 1/22(木)・23(金)	36
	パソコンによる計測制御システム技術〈MATLAB/Simulink編〉	CE161	(R8) 1/17(土)・24(土)	55
	パソコンによる計測制御システム技術〈Python編〉	CE171	7/1(火)・8(火)	55
	パソコンによる計測制御システム技術〈LabVIEW編〉	CE172	8/21(木)・22(金)	55
マネジメント	システム開発プロジェクトマネジメント	E9211	11/10(月)・11(火)	37
		CE181	12/13(土)・20(土)	55
IoT/AI技術	IoTセンサシステム構築技術	CE191	11/18(火)・19(水)	56
	オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能(AI)活用技術	CE201	8/19(火)・20(水)	56
		CE202	12/9(火)・10(水)	56
シガス生産情報	オープンソースプラットフォーム活用技術	E9221	(R8) 2/18(水)～20(金)	37
	タブレット端末を用いたPLCとの連携技術	E9231	(R8) 3/11(水)～13(金)	37
電気設備保全技術	電気系保全実践技術	E9241	6/18(水)・19(木)	38
		E9242	9/30(火)・10/1(水)	38
		E9243	11/27(木)・28(金)	38
		E9244	(R8) 2/18(水)・19(木)	38
	高圧電気設備の保守点検技術	E9251	10/22(水)・23(木)	38
空調設備工事	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	CE252	(R8) 2/25(水)・26(木)	38
		E9261	5/28(水)・29(木)	38